



基本理念 相手の立場に立つ

令和2年10月発行

102号

協和中央病院グループ広報誌

はぐるま



目次

| | | | |
|--------------------------|-----|-----------------|---|
| ● 一緒に未来を(協和中央病院 院長 黒川徳一) | 2 | ● 事務部就任ごあいさつ | 6 |
| ● 診療科紹介 | 2・3 | ● 病院機能評価認定 | 6 |
| ● 新任医師紹介 | 2・3 | ● 患者サポート窓口 | 6 |
| ● 新型コロナウイルス感染症対策 | 4 | ● 恒徳会だより | 7 |
| ● 看護部だより | 5 | ● 外来診療担当医表／編集後記 | 8 |
| ● 働き始めて(今年度入職職員) | 5 | | |

一緒に未来を



協和中央病院
院長 **黒川 徳一**

今、私たちは世界中に拡散しているコロナウイルス感染症によって、厳しい社会的経済的打撃を受けています。日常生活では、さまざまな場面にマスクの着用や手洗いが意識されるようになりました。気軽に遠出もできません。地域医療の現場でも、外来や入院、救急等の患者さんが急激に減り、いつ紛れ込んでくるか予想もつかないコロナ感染症に注意しながら通常の診療・介護を頑張らねばならない状況です。働き方が急に変化していく中で改めて強く感じることは、働く仲間同士の危機感や連帯感の共有と、多職種間での連携の大切さでした。

感染の第2波が都会から地方に広がりつつある中、私たちは地域で必要とされる病院・施設であり続けるために、求められる姿に変わり続けなければならないと感じています。

超高齢化時代、高齢者とその介護者のさまざまな心身の問題に目を向け、共に地域で長く生きがいをもって生き生きと生活してゆけるように、さまざまな医療福祉関係の方々との協働・連携が必要です。何よりも、一人ひとりがこの大問題を自分の問題として捉え、理想的な医療介護福祉の形を主体的に作り上げようと考えて行動しなければなりません。

思いもよらない類のたくさんの挫折や失敗があるかもしれません。一発逆転できる魔法もありません。そして、がっかりしている時間ありません。変化の厳しい渦中であって、みんなで知恵を出し合い、前を向いて一緒に乗り切ってゆきましょう。未来は、私たちが頑張って創造してゆくことでしか得られないのですから。

10月より3名の医師が入職されましたのでよろしくお願ひします。

消化器外科



消化器系の幅広い疾患に対応が可能

協和中央病院
外科医長 **高坂 正登**

当院外科では常勤医師3名と非常勤医師3名で診療を行っています。胃癌、大腸癌、膵癌、胆道癌などの消化器系の悪性疾患から、胆石、ヘルニア、虫垂炎、下肢静脈瘤などの良性疾患に対応しています。

また、腹腔鏡手術はこれまでは胆嚢摘出術のみ行っていたのですが、本年度はこれまで結腸手術、直腸脱手術を行い、これから虫垂炎、ヘルニア、胃、その他の疾患に適応を拡大していく方針です。

また、当院には消化器内科専門常勤医が2名います。手術症例を紹介していただいたり、逆に当科から内科治療（内視鏡治療など）をお願いしたりなど、活発に交流がありますので、消化器系の幅広い疾患に対応することが可能です。

10月からは外科の新任常勤医師が1名入職されました。そして内科2名と力を合わせて地域医療に貢献していきたいと思ひます。

コロナ禍の厳しい状況を乗り越えていきたい

協和中央病院
外科医長 **松井 芳夫**

初めまして。2020年10月より勤務させていただくこととなりました松井と申します。平成8年に大学を卒業し、主に北関東の施設に勤務しておりました。この度ご縁あって、こちらの協和中央病院に赴任することとなりました。

主に消化器疾患に携わり、開腹手術や腹腔鏡手術などの治療や内視鏡診療に従事してまいりました。微力ながら、こちらの施設のお役に立てればと思っております。新型コロナウイルス感染がまだ収束する気配を見せず、世の中先の見えない不安定な状況で、私たち医療に携わる者にも厳しい時期ではありますが、乗り越えていけるように頑張っていく所存です。これからよろしくお願ひ申し上げます。



小児の低身長

協和中央病院
小児科部長 中原 智子

皆さんの周りに、クラスで一番前でも、一人だけ極端に背の低いお子様はいらっしゃいませんか？あるいは成長率（1年間の身長増加率）が低下し、身長順に並んだとき、だんだん前に来てしまうような方はいませんか？

低身長の中には、家族性に低い場合や、成長がおくてもありますが、治療ができる低身長もあります。

- ①成長ホルモン分泌不全性低身長症：生まれつき脳下垂体からの成長ホルモン分泌が低下している場合と、脳腫瘍などの病気により後天的に分泌が悪くなる場合があります。
- ②SGA性低身長症：在胎週数に対する標準身長・体重より小さく出生し、その後の成長が追いつかない場合
- ③染色体異常：ターナー症候群、プラダーウィリー症候群
- ④腎機能低下
- ⑤骨形成不全症

これらは基準を満たせば成長ホルモン治療の適応になります。毎日夜在宅での注射を、骨の年齢が男子17歳、女子15歳になるまで続けることにより、身長を伸ばすことができます。

- ⑥甲状腺機能低下症でも低身長となりますし、また⑦亜鉛欠乏症でも低身長をきたし、治療できます。
- ⑧家族性の低身長には治療法はありません。いわゆるおくてと言われる⑨思春期遅発は、思春期前の性ホルモンの動きを推定し、経過を見ていくことになります。

一方、思春期が早く来ると、その段階では身長は大きい方にいますが、最終身長は低くなります。

身長が低いと不安を感じている場合は、ぜひ受診していただき、身長と成長率の評価、骨年齢、成長ホルモン・甲状腺ホルモン・性ホルモン、染色体、亜鉛等の検査をまず受けていただきます。その結果から成長ホルモン分泌を刺激する薬剤を用いた負荷試験（15～30分ごとに1～3時間の採血）と下垂体MRI検査を行います。小さい子にかわいそうな検査と思われるかもしれませんが、身長を伸ばせる時期は限られています。お子様の未来を広げるために検査を頑張り、その後の毎日の注射を続けている方が当院にはたくさんいます。なるべく早い時期にご相談ください。

新任医師紹介



地域に貢献できるよう頑張っていきます

協和中央病院
脳神経外科医長 大城 信行

2007年琉球大学を卒業し、後期研修で東京女子医大病院脳神経外科に入局しました。学生時は吹奏楽部でオーボエを吹いたり、またラグビーをしたりしておりました。前任地の新宿区にラーメン屋さんが多く、ラグビーで増量した時以上の体重(100kg超)となったため、健康と患者さんへの説得力を上げるため筋トレを中心に減量に取り組んでおります。家族は埼玉県在住で子どもは7歳以下で4人おり、妻に本当に感謝しておりますが、単身赴任で今回協和中央病院に希望を出して入職いたしました。漢方薬に興味があり急性期を含めて脳神経外科診療にも有用であると思うようになり、脳神経外科が充実し漢方薬も学べる病院を探しておりました。非常に地域に根ざした病院で幅広い知識を求められるなど感じております。さまざまなことを学びながら地域に貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。



患者さんに寄り添い最良の医療を

協和南病院
脳神経内科医長 大内 慶太

本年9月より、協和南病院の常勤となりました大内と申します。週2回、火曜日と金曜日に協和中央病院の内科外来も担当することとなりました。獨協医科大学病院の脳神経内科に入局し、現在に至るまで、足利赤十字病院や日光医療センターなど、さまざまな病院で働いてきました。専門は特にありませんが、脳神経疾患を全般的に対応いたします。脳神経疾患は、完治できない疾患が多く、いつも悩みながら診療に当たっています。患者さんとのコミュニケーションを大事にして、患者さん本人やそのご家族に寄り添い、患者さんへ最良の医療が提供できるように頑張っていきます。何かあれば、いつでもいいので、声を掛けていただければ、と思います。誠心誠意頑張らせていただきますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス 感染症対策の院内取り組み

協和中央病院
医療安全部 院内感染対策室
感染制御実践看護師
森田 和明

新型コロナウイルス以外にも私たちの健康をむしばむ病気はたくさんあります。「病院の受診を控えている間に別の病気が進行してしまった」といった事態を防ぐためにも、皆様が安心して病院に来ていただける環境づくりが大切だと考えています。

当院では院内感染対策を徹底し、地域の皆様に安心して受診していただける環境づくりを目指しています。実際、院内感染が発生した病院でも、その後の感染対策を徹底することにより安全に診療が再開できていますので、やはり院内感染対策はとても重要です。さらに、今後、インフルエンザの流行も心配されますので対策の徹底が重要です。

そこで、当院で実施している感染対策をご紹介します。少しでも、地域の皆様の安心につながれば幸いです。

当院での取り組みの一例



● エントランスでの検温、マスク着用依頼

エントランスでの検温により新型コロナウイルス感染の可能性が少しでも疑われる場合は、他の患者さんと接することがないように、自家用車での待機をお願いしています。その上で適切に対応していきます。また、院内に入る際は手指の消毒、マスク着用をお願いします。

● 密対策

自覚症状のない患者さん同士もできるだけ密にならないよう待合いすに間隔を取ったり、会計時に並ぶ際距離を取るよう足元に表示したり、職員の間にも透明の防護板を設置するなどの対策をしています。



● アルコール消毒

不特定の人に触れる可能性のあるドアノブ、いすや手すりなども毎日清掃、消毒を行っています。

● 入場制限

エントランス以外を封鎖し、入院患者さんへの面会については禁止したり制限したりすることで新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めています。

以上、当院での取り組みの一部をご紹介しますが、このような感染対策は今やほとんどの病院や診療所で実施されています。ご自身の身体を守るためにも、必要なときにはかかりつけ医や病院の受診をためらわないようお願いいたします。これからも、地域の皆様が安心して受診、入院していただけるよう日々努力してまいります。手洗い、マスク着用等、皆様のご協力もよろしくお願いいたします。

特定行為看護師研修を修了しました

(ろう孔管理関連、創傷管理関連)



協和中央病院
副看護部長 / 外来師長 /
皮膚・排泄ケア認定看護師
海老原 安子

団魂の世代が75歳以上となる2025年に向け、今後の医療を支えるために保健師助産師看護師法の一部改正によって、2015年10月から手順書により特定行為を行う看護師に対し、「特定行為研修」の受講が義務付けられました。

特定行為とは、今まで医師が行っていた行為を「手順書」と呼ばれる包括指示の下、実践的な思考力と判断力、高度な知識と技術を持って研修を修了した看護師が実践を行う行為のことです。

私は、現在取得している皮膚・排泄ケア認定看護師の資格に関連した行為である「ろう孔管理関連」、「創傷管理関連」の特定行為研修を修了しました。

「ろう孔管理関連」では、医師の指示の下、手順書により、身体所見(ろう孔の破たんの有無、接着部や周囲の皮膚の状態、発熱の有無等)が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、胃ろうカテーテルもしくは腸ろうカテーテルの交換または膀胱ろうカテーテルの交換を行う行為、「創傷管理関連」では、医師の指示の下、手順書により、身体所見(血流のない壊死組織の範囲、肉芽の形成状態、膿や滲出液の有無、褥瘡部周囲の皮膚の発赤の程度、感染徴候の有無等)、検査結果および使用中の薬剤等が医師から指示された病状の範囲にあることを確認し、鎮痛担保された状況において、褥瘡または慢性創傷の治療における血流のない遊離した壊死組織の除去、創洗浄、排膿等を行う行為、創傷に対する陰圧閉鎖療法などを行う行為を講義やe-ラーニング、医療機関での研修で学びました。

特定行為研修では、医学的根拠に基づいた臨床推論や臨床薬理、フィジカルアセスメントを学んだことにより、看護の視点に加えて、医学の視点から患者の疾患・症状を理解できるようになりました。

今後、皮膚・排泄ケア認定看護師としてまた特定行為研修を修了した看護師として、医師や多職種と協働し、患者さんの状態を見極め、タイムリーな対応を可能とし、「治療」「生活」の両面から、患者さんを支えていきたいと思えます。

働き始めて (今年度入職職員)



協和中央病院 看護部
南2階病棟
看護師 **竹内 理恵**

新しい仕事や環境への期待と不安を抱え、看護師として入職してから早くも5か月が経ちました。初めは教科書で学んだ内容と実際の現場の差、初めて行う看護に戸惑うことが多々ありました。しかし、新人研修を通して学び、先輩方からも分りやすい指導をしていただけて少しずつですが仕事を覚えることができてきました。

これからもさまざまなことを学び、患者様に寄り添うことができる看護師を目指して頑張ります。



協和中央病院 医療技術部
リハビリテーション科
理学療法士 **小森 一輝**

職員として業務を行っていくことは、学生時代の実習とは異なり、評価から自分の考えたリハビリテーションの内容が、その後の生活に直結していくことになり、より大きな責任を感じながら日々業務を行っています。その中で、今まで知らなかったことや、気付かなかったことを、先輩方に指導していただき、この恵まれた環境の中で経験を積むことを、うれしく思います。

新型コロナウイルスの影響により、いつもと違うスタートとはなりましたが、一医療人としてこの地域に貢献できる人材となっていけるよう、精進していきます。よろしくお願いします。



協和中央病院 医療技術部
歯科技術科
歯科衛生士 **廣瀬 彩乃**

入職して約5か月が経ちました。分からなかったことや知らなかったことなど新たな発見の連続です。技術・知識ともにまだまだ未熟なことも多くありますが、先輩方のご指導の下、日々学びながら業務を行っています。たくさん勉強して、もっと成長していきたいです。今後の目標としては、患者様に安心感を与えられるようにコミュニケーションを大切に、笑顔を絶やさない歯科衛生士を目指したいと思います。よろしくお願いします。



社会医療法人 恒貴会
法人事務部長
飯泉 茂徳

社会医療法人恒貴会 法人事務局が法人事務部に組織変更され、令和2年5月18日付で法人事務部長に就任いたしました。

現在、世界的に猛威を振っている新型コロナウイルスへの感染症対策および収支均衡に向けた経営基盤の安定化を図る等、責任の重さに戸惑いを感じながらも、その職責を全うしていく所存です。

私は今から32年前に協和中央病院へ入職し、いろいろな業務に携わり、諸先輩方からご指導いただきながら、多くのことを学び今日まで勤めてまいりました。

入職してから得た多くの経験を糧に法人事務部長として多職種の皆さんとコミュニケーションを取りながら、「恒貴会に勤めてよかった」と職員一人ひとりが思えるような職場づくりができるよう日々精進してまいります。

また、当院は昭和54年の開院より41年の歳月を経て42年目を迎えることができ、地域の中核病院として昨年10月に社会医療法人となりました。事務部門としても積極的に地域医療連携に関わり、恒貴会の理念である「相手の立場に立つ」を念頭に、地域に根ざし、地域に愛され、患者様から信頼される病院となりますよう、全力を尽くしてまいりますので、皆様方のご指導よろしくお願いいたします。



協和中央病院
事務長
大木 武彦

令和2年6月より協和中央病院事務長として職務に就きました大木です。入職以来、皆様方にご指導をいただき現在を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

協和中央病院は、今年で42年目を迎え、地域の中核医療機関となっております。その間、医療・病院を取り巻く環境が変化する中で、協和南病院・協和ヘルシーセンター・大和クリニック・訪問看護ステーション愛美園を開設し、現在法人総ベッド数408床、職員約580名の法人となりました。このような地域医療を支える当院に勤務することを誇りに思い、日々職責を果たせるよう努力してまいります。

医療業界では、2025年超高齢化社会に向けた取り組みが進められております。そのため今後もますます高齢者の方々のサポートが重要となってきます。当院においても患者様の要望に耳を傾け、さまざまな問題解決に向けて取り組んでまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症の流行に伴いご不便をおかけしておりますが、皆様が安心して来院できるよう、感染防止対策に徹底して取り組んでおります。

今後も職員一丸となり、安全で良質な医療・介護サービスの提供の向上に努めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

病院機能評価認定

(病院機能評価 機能種別版評価項目3rdG:Ver.2.0)

当院は2020年1月に(公財)日本医療機能評価機構の書面審査・訪問審査を受け、2020年5月8日付で審査体制区分「主たる機能：一般病院2」の認定証が交付されました。

※一般病院2：主として二次医療圏等の比較的広い地域において急性期医療を中心に地域医療を支える基幹的病院

【認定期間】

2020年4月25日～
2025年4月24日



患者サポート窓口を 設置しております

当院では、患者さんやご家族からのご相談・ご意見を相談窓口にてお受けしております。疾患に関する医学的な質問、生活上および入院上の不安などに関する相談について患者さんの立場に立ち、問題解決のためお手伝いいたします。患者サポート窓口までお問い合わせください。

場所：協和中央病院・本館1階
患者サポート窓口

日時：月・火・木・金 8:30～17:15
水・土 8:30～12:30

窓越し?のオンライン面会

新型コロナウイルス感染拡大により、長期にわたり面会交流ができないご利用者様、ご家族様のストレスや不安等を少しでも解消していただくため、5月28日より窓越しのオンライン面会を開始しました。

本来のオンライン面会は、直接面会せず、ご自宅と施設間をスマートフォン等を使って画面越しに面会することですが、恒幸園ではご家族様より、うなずきなどちょっとした表情の変化を見たいので、来園したいという声が多くありました。ご利用者様と窓越しに顔を見ながら、施設で準備したタブレットにラインツールを使ってビデオ通話を行う「窓越しのオンライン面会」を実現いたしました。

ご利用者様は、「会いに来てくれてありがとう」「これでまた長生きできる」などと頬が緩みっぱなしでした。

ご家族様からは、「元気そうでなによりだ」「顔色も良く安心した」と満ち足りた様子で、看護師からの健康状態の説明にも熱心に耳を傾けてくれました。

付き添ったケアワーカーは、「久しぶりにご利用者様の晴れ晴れとした笑顔を見ることができ、本当に良かった。」と感動していました。これから続くwithコロナの時代、ずっとそばにいてコロナからご利用者様の「命」と「生活」を守っていきたい、と強く決意しております。



恒幸園



恒幸園
生活相談課長
船橋 浩二

夏の昼食会

今年度は、全国的な新型コロナウイルス感染症の流行を受け、納涼祭を中止しました。利用者様が最も楽しみにしている行事であり、納涼祭の屋台を利用者様は毎年とても楽しみにされています。皆様とても残念がられていたため、食事だけでも納涼祭の雰囲気味わっていただくこと、夏の昼食会を企画しました。

昼食会メニューは焼きそば、焼き鳥、フランク、チョコバナナなど例年の納涼祭メニューをお弁当形式で、15時にはかき氷を提供しました。今年の夏は猛暑続きということもあり、かき氷が特に大好評でした。利用者様の喜んでいる笑顔を見ることができ、感染症対策を行いながらも日々楽しみの提供をしていくことの大切さを感じた一日となりました。



桃香園



桃香園
栄養主任
笠倉 優子

| 診療科 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|---|-----------------------------------|---------------------|-------------------|-------------|-------------|---------------|------------------|-------------------|
| 脳外科 | 午前 | 1 | 中原 | 中原 | 中原 | 中原 | 中原 | |
| | | 2 | 五味 | 長 | 黒川 | 大谷 | 長 | 黒川 |
| 外科 | 午前 | 1 | 高坂 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 |
| | | 2 | 松井 | 松井 | 高坂 | 松井 | 高坂 | 高坂 |
| | | 3 | | | | | 松井 | |
| 内科 | 午前 | 1 | 玉野 | 玉野 | 玉野 | 川越 | 川越 | 長山 |
| | | 2 | 川越 | 大内 | 木村 | 正和 (循環器) | 磯田 | 種ヶ島 |
| | | 3 | 福島 | 磯田 | 阿部田 | 福島 | 岡 (内分泌内科/糖尿病) | (予約)新保 (循環器内科) |
| | | 5 | 増山 (循環器) | 北川 (循環器) | 磯田 | 阿治部 (消化器) | 大内 | |
| | | 7 | 櫻井 (呼吸器) | | 高橋 (呼吸器) | 磯田 | 海老澤 (漢方外来) | |
| | | 8 | 岡田 (内分泌内科/糖尿病) | | | | | |
| | 午後 (予約のみ) | 1 | 阿治部 (消化器) | 北川 (循環器) | | 小笠原 (神経内科) | | |
| | | 2 | 石橋 (循環器内科) | | | | | |
| | | 3 | 岡田 (内分泌内科/糖尿病) | | | | | |
| | ●内科外来の午後は予約のみとさせていただきますのでご了承ください。 | | | | | | | |
| 専門外来 | 午後 | 村田 (睡眠呼吸障害/予約のみ) | 加藤 (漢方専門外来) | | | | | |
| 心臓血管外科 | 午前 | | 小久保 | | 小久保 | | | |
| 小児科 | 午前 | 1 | 大坪 | 長尾 | 長尾 | 中山 | 佐藤 | 自治医大交代制 |
| | | 2 | (予約) 中原 | (予約) 中原 | | (新患予約) 中原 | (予約) 中原 | 第1 (予約) 中原 |
| | 午後 | 1 | 大坪 | 長尾 | | 中山 | 佐藤 | |
| | | 2 | (予約) 中原 | | | (予約) 中原 | | |
| 整形外科 | 午前 | 藤田 | | 西頭 | 藤田 | 萩原 | 第1、3、4、5 木村 | |
| | 午後 | | | | | 第1、2、3、5 西頭 | | |
| ●月・木の整形外科は予約と紹介患者様のみ、金・土は大学診療のため時間前に受付終了となります。金(第4)・土(第2)は休診となります。予約外の患者様はお待ちいただきますのでご了承ください。 | | | | | | | | |
| 痛みの外来 | 午前 | | | (予約) 佐藤 | | | | |
| 皮膚科 | 午前・午後 | | 金子 | | | 森 | | |
| 泌尿器科 | 午前 | | 別納 | 武井 | 神原 | | | |
| 眼科 | 午前・午後 | | 高山 | 高山 午前のみ | 岡安 | 高山 午後は予約のみ | | |
| 歯科 歯科口腔外科 | 午前 (土は午前のみ) | 1 | 串田 | 串田 | 串田 | 串田 | 土肥 | 串田 |
| | | 2 | 大谷津 | 大谷津 | 大谷津 | 大谷津 | 大谷津 | 齋藤 |
| | | 3 | 岡田 | 齋藤 | 齋藤 | 齋藤 | 齋藤 | 岡田・土肥交代制 |
| | | 5 | | | 杉浦 | 仙名 | | |
| | 午後 | 1 | 串田 | 串田 | 串田 | 串田 | 土肥 | |
| | | 2 | 大谷津 | 大谷津 | 齋藤 | 大谷津 | 大谷津 | |
| 3 | 岡田 | 齋藤 | 杉浦 | 齋藤 | 齋藤 | | | |
| 専門外来 | 午前 | 1 | 第3 野口 | | | 第1、3 森 | | |
| | 午後 | 1 | 第2、4 神部 | | | | | |

※受付時間【午前の部】

月・火・木・金 (7:30~11:30) 診療開始 9:00
水・土 (7:30~11:00) 診療開始 9:00
歯科・歯科口腔外科 (8:30~11:00) 診療開始 9:00

※水・土の午後 及び 日・祭日は、休診です。

※診察の際は、保険証をご提出ください。

【午後の部】

皮膚科・眼科 (13:00~15:30) 診療開始 14:00
*眼科(木) (13:00~15:00) 診療開始 13:30
内科 (13:00~16:30) 診療開始 14:00
整形外科 (13:00~16:00) 診療開始 14:00
小児科 (14:30~16:30) 診療開始 15:00
*小児科(木)・中原医師予約 (13:00~16:30) 診療開始 14:00
歯科・歯科口腔外科 (13:30~16:00) 診療開始 14:00 水の午後も診療します。

※受付時間外及び休診日に救急診療を希望される方は、あらかじめ電話でお問い合わせください。

安心が地域に根ざす 社会医療法人恒貴会・社会福祉法人恒徳会

協和中央病院

・脳神経外科・外科・消化器科・内科・漢方内科
・呼吸器科・ペインクリニック内科・整形外科
・小児科・放射線科・皮膚科・泌尿器科
・リハビリテーション科・麻酔科・眼科
・心臓血管外科・歯科・歯科口腔外科
茨城県筑西市門井1676番地1
電話0296-57-6131(代)
E-mail:kyowa@kokikai.com



協和南病院

療養病床
茨城県筑西市門井1674番地1
電話0296-57-5133(代)
E-mail:minami@kokikai.com



協和ヘルシーセンター

介護老人保健施設
茨城県筑西市門井1669番地2
電話0296-57-6030(代)
E-mail:healthy@kokikai.com



大和クリニック

茨城県桜川市大國玉2513番地12
電話0296-58-7788(代)
E-mail:yamato@kokikai.com



訪問看護ステーション

愛美園
茨城県桜川市大國玉2513番地12
電話0296-20-6780(代)
E-mail:aibien@kokikai.com



障害者支援施設

すみれ園
茨城県筑西市門井1677番地21
電話0296-57-5125(代)
E-mail:sumireen@kohtokukai.jp



障害者支援施設

堇授園
茨城県筑西市門井1687番地1
電話0296-57-3400(代)
E-mail:kinjyuen@kohtokukai.jp



障害者支援施設

桃香園
茨城県桜川市大國玉2513番地10
電話0296-58-7870(代)
E-mail:tohkaen@kohtokukai.jp



新型特別養護老人ホーム

恒幸園
茨城県筑西市向川澄98番地1
電話0296-57-7268(代)
E-mail:koukouen@kohtokukai.jp



編集後記

新型コロナウイルスの流行により、患者様には検温や面会禁止などさまざまな制約が生じ、ご迷惑をおかけしております。

一人ひとりが互いを思いやり、感染対策を講じていくことが重要であり、ふと、考えてみると現代ではあまり考えることが少なかった「生き抜くことの尊さ」を痛感させられるようにも思います。この苦境を皆さんと乗り越えていけるよう当院でも医療体制を整えて、一日も早く感染症が収束し、「当たり前の日常」を皆さんと分かち合えることができるよう切に祈ります。(高松)

※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。

●発行責任者/中原昇
●編集委員/相澤明美 飯泉茂徳 杉田恵美子
野村正浩 高松紀平/飯田信宏 渡辺昌彦